

令和 6 年度 こども家庭庁母子保健指導者養成研修 研修 1 こども家庭センターの効果的な実施に関する研修 実施要領（対面での研修）

1. 研修の目的

児童福祉法等の一部を改正する法律（令和 4 年法律第 66 号）により、令和 6 年 4 月から市町村は、こども家庭センター（以下「センター」という。）の設置に努めることとなった。そのため、より一層、児童福祉をはじめとした関係機関等と連携をとりながら、妊産婦やこどもを支援していくことが求められている。妊産婦やこどもを取り巻く環境や生活は複雑化しており、支援を必要とする方の状態や抱えている課題も幅広くなっている。母子保健が従来から大事にしてきたポピュレーションアプローチを充実させることで、支援を必要とする方を早期に把握し、児童福祉等と連携しながら支援することが児童虐待予防にもつながると考えられる。本研修では、センターに期待される母子保健機能の役割、センターにおける母子保健と児童福祉の連携及びセンターの設置に取り組む自治体の事例から、各自治体の実情に応じ活用できる創意工夫等を学び、センターにおいて適切な支援を提供するために必要な知識等を身につけることを目的とする。

2. 主催者

こども家庭庁（委託先：株式会社野村総合研究所）

3. 対象者

市町村の母子保健担当者

※母子保健指導者養成研修になりますので、対象者は市町村の母子保健の担当者としております。対象外の場合は、お申し込んでも、お受けできませんので、ご了承ください。また、こども家庭センターの設置主体が市町村になるため、対面での研修については、都道府県の母子保健のご担当者は対象外としております。対面での本研修対象者に該当しない方については、後日、ご案内予定のオンデマンド配信での受講をお申込ください。

※後日、都道府県・市町村の母子保健担当者及びこども家庭センターの担当者を対象とし、講義と事例紹介のオンデマンド配信を予定しております。

4. 実施形態

- ・対面研修。
- ・100 名程度の参加者を募集します。
- ・申込が多数の場合には先着順とします。

※本研修のオンデマンド配信に関する詳細は、後日ご連絡いたします。

5. 対面研修実施日程等及び申し込み時期

- ・実施日：令和 6 年 8 月 29 日（木）11:00～17:00
- ・実施場所：東京都中央区日本橋 3-11-1 HSBC ビルディング

TKP ガーデンシティ PREMIUM 東京駅日本橋 6 階ホール 6 C
(JR 東京駅八重洲中央口 徒歩 7 分)

[TKP ガーデンシティ PREMIUM 東京駅日本橋 | TKP 貸会議室ネット
\(kashikaigishitsu.net\)](https://tkp-kashikaigishitsu.net)

- ・申込期間：令和 6 年 7 月 2 日（火）～令和 6 年 7 月 12 日（金）12 時厳守

※参加者については、参加の可否にかかわらず、7月19日（金）までに確定のご連絡をさせていただきます。

期日までにご連絡がない場合には、7月22日（月）以降にお手数をおかけいたしますが、株式会社野村総合研究所へご連絡下さい。

※研修会場内にお弁当等のお食事を持ち込むことができません。昼食は研修会場外でおとりいただきますようお願いいたします。

※期間を過ぎての申込は受け付けておりませんので、ご注意ください。

また、より多くの方に受講いただくため、同一自治体からの申込人数を制限しておりますので、ご了承ください。

6. 研修プログラム

時間	研修プログラム（※仮題）	講師
11:00-11:05	事務連絡	
11:05-11:50	講義 1 こども家庭センターに期待される母子保健機能の役割	公益社団法人 母子保健推進会議 佐藤 拓代 氏
11:50-12:50	休憩	
12:50-13:35	講義 2 こども家庭センターにおける母子保健と児童福祉の連携について ※事前収録動画を視聴となります。	明星大学 人文学部 福祉実践学科 川松 亮 氏
13:35-13:50	休憩	
13:50-14:10	事例紹介 1（市町村） 伊達市こども家庭センター『にこにこ』について	福島県伊達市 こども部ネウボラ推進課ネウボラ推進係 村田 桂 氏
14:10-14:30	事例紹介 2（市町村） 枚方市こども家庭センターサポートプラン手交について	大阪府枚方市 子ども未来部 まるっとこどもセンター 奥崎 裕子 氏
14:30-16:45	グループワーク（※対面実施限定） こども家庭センターの現状と課題について	四天王寺大学 上野 昌江 氏 国立成育医療研究センター 帯包 エリカ 氏
16:45-17:00	講評・閉会	